福生市プレスリリース
このまちが好き 夢かなうまち 福生
秘書広報課広報広聴係Tel042-551-1529

平成 24 年 7 月 24 日

報道関係各位

福生の夜空に「元気玉」を上げたい！

花火復活を市民のチカラで。今年の七夕まつりから市民募金開始。被災地にも元気を届けたい。

2 年前になる。平成 22 年の第 60 回と市制施行 40 周年が重なった記念すべき七夕まつり。商工会と商工会青年部は、多摩川河川敷で 1000 発の花火を打ち上げ、感動的に七夕まつりのフィナーレを飾った。その前に、花火を打ち上げたのは、第 49 回の七夕まつり。11 年ぶりの花火ということもあり、「久々に福生で花火を見られてうれしい」「元気をいただいた」「来年もやってほしい」など、来場者から賞賛の声が相次いだ。

このような声を受け、商工会青年部は、継続を検討。しかし、不況の影響から、毎年の実施は困難になった。そのようななか、幅広く市民に募金を呼びかけ、花火の財源とする市民花火募金を始めようということとなった。

「福生の花火は他自治体に比べれば、規模は小さい。前回は、約 630 万円の経費で 1000 発打ち上げた。次の第 70 回記念は、平成 33 年度。そこで、花火を上げられる可能性もあるが、安穏と待っているのではなく、行動したい。できるだけ、早い時期に花火をあげたい。花火の名前は元気玉。福生市民だけでなく、七夕に来られた方、また、被災地の方に向けても、元気を発信したい」と関係者は意気込む。市内 500 箇所に、募金箱を置く。今年の七夕まつり 8 月 2 日（木）から、花火打ち上げという大きな「願い事」がはじまる。

※福生七夕まつり　8 月 2 日(木)～5 日(日)

被災地との交流・支援

★宮城県　仙台市との交流

福生市の七夕まつりは仙台市がきっかけ。昨年、仙台市の復興支援をテーマに義援金活動「七夕トモダチ作戦」を行い、交流が始まる。今年は和紙でつくられた４つの吹き流しをいただいた。また、奥山仙台市長からのメッセージがオープニングセレモニーで披露される予定。

★福島県への支援

今年は福島県への復興支援を「物産販売」として実施。福生市役所敷地内（郵便局側スペース）にて、県内の桃等、地元の農産物の販売を予定。

また、飯舘村の方々の手作り作品の販売も、観光案内所「くるみる ふっさ」で期間中も実施。

【問合せ】シティセールス推進課産業活性化グループ　電話 042-551-1699（直通）